

【オンラインLIVE配信】

【参加費無料 要事前申込み】 令和5年度子ども虐待防止推進事業

## こころのケガを抱える子どもを理解する ～トラウマインフォームドケア～

2023年 11月12日 (日) 午後2時～4時



子どもの困った行動や問題行動は、トラウマ（こころのケガ）が引き起こしている問題かもしれません。「トラウマインフォームドケア」のアプローチは、生きづらさを抱える子どもを理解するのに役立ち、支援の方向性を明確にします。トラウマは、外から見るができないため、子どもの行動や状態を「何が起きているの？」という視点から理解することが求められます。

また、支援者も一人きりで子どもをサポートすることはできません。チームや組織全体で取り組んでいくことが望まれます。トラウマの影響やトラウマについての基本的な知識を持ち、こころにケガを抱える子どもの回復を、子どもの周りにおとなみんなでサポートしていきましょう。

### 【講師】

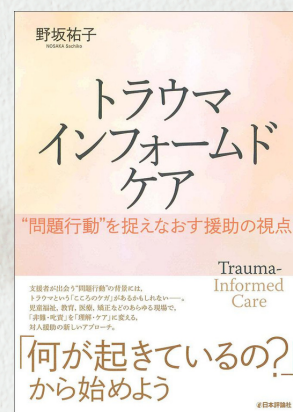
のさか さちこ

## 野坂祐子 さん

(大阪大学大学院 人間科学研究科 教授)

大阪教育大学 学校危機メンタルサポートセンター 講師、准教授、大阪大学大学院 人間科学研究科 臨床教育学講座 教育心理学分野 准教授を経て、同分野教授。社会活動として、日本トラウマティック・ストレス学会理事、一般社団法人もふもふネット理事、一般財団法人日本児童教育振興財団内 日本性教育協会 (JASE) 運営委員、大阪被害者支援アドボカシーセンター専門支援員他。主に、児童福祉や学校現場において、子どもの性暴力の被害・加害に関する臨床と研究を行う。現在は、さまざまな領域でのトラウマインフォームドケアの実装に向けた取り組みをしている。

著書に『トラウマインフォームドケア：“問題行動”を捉えなおす援助の視点』(日本評論社,2019)、『保健室から始めるトラウマインフォームドケア:子どもの性の課題と支援』(共著,東山書房,2022)、『性をはぐくむ親子の対話』(日本評論社,2022)、シュワルツ『複雑性PTSDの理解と回復:子ども時代のトラウマを癒すコンパッションとセルフケア』(訳,金剛出版,2022)他多数



申込および参加にはインターネット環境が必要です。以下のいずれかの方法でお申込みください。

【メール】 送信先: oki2023kodomo@gmail.com \*以下の内容をメールに記載ください。

1.名前 2.野坂祐子講演会 3.電話番号 4.お住まいの市町村 5.職業(所属)

【Googleフォーム】 右のQRコードよりお申し込みください。

問合せ先: おきなわCAPセンター (平日: 9時～17時) 電話: 070-6591-7159

申込×切11/10

主催 沖縄県

共催 おきなわCAPセンター

後援 沖縄県教育委員会、沖縄県社会福祉協議会

